

2021年7月15日

三豊市栗島海洋記念公園 ル・ポール栗島
指定管理者穴吹エンタープライズ株式会社

2021年7月22日 海の日から「海ほたるサイダー」新販売 SDGsの実現に向け 1杯53ごみ円を海洋保全活動に活用

ル・ポール栗島(所在地：香川県三豊市詫間町、支配人 平木利明)では、栗島で鑑賞できる海洋生物「ウミホタル※1」をモチーフにした「海ほたるサイダー」を2021年7月22日(木)海の日から販売を開始します。海ほたるサイダーを通じて、海を守るボランティアグループ「Design The Earth (※2)」に売上の一部、1杯につき53(ごみ)円を寄付し、瀬戸内の海を守る活動に寄与します。



香川県三豊市栗島はウミホタルの生息地として有名で、ル・ポール栗島では毎年鑑賞会を行っています。

そこでブルーに発光するウミホタルをイメージしたオリジナルサイダーを発売します。中には見た目ビー玉のようにキラキラ輝く九龍球(クーロンキュウ※3)を入れ、これから始まる夏に向け、見ているだけで涼しさを感じられる新商品です。

また、栗島の西浜海岸は地形上たくさんの海ゴミが漂流してくる場所でもあり、地域課題の一つとなっています。

そこで、ウミホタルにちなみSDGs⑭「海の豊かさを守ろう」の実現に向けた取組の一環として、ル・ポール栗島と共同で海の清掃活動を行っているボランティアグループ「Design The Earth」に、1杯につき53(ゴミ)円を寄付し、今まで以上に海洋保全活動を推進して海を守る活動を支援していきたいと考えます。

地元のボランティア団体に寄付することで、SDGs⑪「住み続けられる街づくりを」⑰「パートナーシップで目標を達成しよう」の取組みにも繋げていきたいと思えます。

今後もル・ポール栗島では、事業を通じてSDGsの実現向け、微力ながら努めて参ります。



【海ほたるサイダー】

■販売場所：ル・ポール栗島 レストラン

■金額：550円税込 (海ほたるサイダーカクテル 850円 税込)

※うち 1杯につき53(ゴミ)円を海洋保全活動に活用

※商品に関する問い合わせ先…0875-84-7878

■ このリリースに関するお問い合わせは

穴吹エンタープライズ株式会社 公民連携 (PPP) 事業部
業務推進室 小島 朝美 (こじま ともみ)
携帯.070-5595-3658 E-mail : t-kojima@anabuki-enter.co.jp

※1 ウミホタル

海にすんでいる小さな生物で、カニやエビ、ミジンコといった生物の仲間（甲殻類）です。大きさは3ミリほど。上唇腺（じょうしんせん）とよばれる部分には、光の元になるものが黄色く透けて見えています。これを海の中にはきだすと、水のなかにある酸素（さんそ）と反応して青い光がでます。

参照 URL：https://umiho.net/sow/umiho_fsg.html



※2 ボランティアグループ「Design The Earth」

2020年5月三豊市の田中真利子さんが設立。海ごみ活動を行っている。

参考 Facebook <https://www.facebook.com/Desin-The-Earth-105060324566452>

※3 九龍球（クーロンキュウ）

寒天ゼリーの中にフルーツが入り、シロップに漬けて食べる香港発祥のスイーツです。

参考 URL：<https://macaro-ni.jp/12967>

■公民連携事業部では、④⑭⑮⑰の活動が認められ、日本SDGs協会の認定を取得しています。

参考URL：<https://japansdgs.net/>

■ル・ポール栗島

住所：香川県三豊市詫間町栗島1418番地2

<https://le-port.jp/>



■穴吹エンタープライズ株式会社 (<https://www.anabuki-enter.jp/>)

設立：1987年7月22日 資本金：4,000万円 従業員数：約600名

本社：香川県高松市

ホテル事業を中核としてスポーツ健康増進事業、サービスエリア事業、指定管理者施設を運営

■公民連携（PPP）事業部 (<http://www.anabuki-enter.jp/division/public.html>)

9施設の公共施設マネジメントと4か所の受託事業で構成

■指定管理者施設

サンメッセ香川・香川県県民ホール・香川県総合運動公園・三豊市文化会館マリンウェーブ
観音寺市民会館・美馬市地域交流センターミライズ・三豊市栗島海洋記念公園・オデオン座
香川県営住宅

■学童保育事業

うらしまキッズ詫間、うりぼうキッズ山本

■福祉共済事業

ウェルぱる高松

■産学連携事業

穴吹学園ホール